



自ら育てて調理 野菜レストラン

北松佐々町の町農業体験施設で11月28日、長崎短大(佐世保市)の学生が栽培、収穫、調理したメニューを提供する「一日レストラン」があり、家族連れなどでにぎわった。

2011年度に同施設を改修したことを機に町、同短大が協力して始め、5回目。同短大は、施設内の農園を借りている。今回は、食物料の学

長崎短大生 佐々の体験施設で

生約50人が育てたタマネギ、ニンジン、キャベツ、ヤーコンなどを使って計23品を作った。

店内には、中華おこわ、パエリア、チャプチェ、揚げ春巻きなど多国籍の料理がずらり。バイキング方式で振る舞われ、町内外から訪れた約50人がゆっくりと堪能していた。

同短大2年の新矢梨花さん(20)は「1カ月前からメニューを考え、昨日から仕込みを頑張ってきたよを迎えた。皆さんが喜んでくれてうれしい」と笑顔で話した。

(中島宙)